



経営

令和7年12月31日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

経営に要求されるものは真剣さである。これが現実を正しく補足し正しい判断において企業を与えるためである。

これらは現実の補足を与えるため、正しい判断を可能とできるものである。これが現実の永続を与えることができるものである。

これら判断は完全に正しいため、人材の登用においては、その真剣さにおいてその人材の評価を行うことが最も堅実である。

これらは優れた健全な組織の育成においても同じである。これら真剣さが企業を支配することはその安心を得ることができるのである。

これら真剣さが現実の創造を得ることは明らかに優れるのである。その対極が怠惰なのである。怠惰が企業を支配するならば未来はないはずである。

これらは経営者においては必ず要求される資質であり、その真剣さが企業を支配することは、企業の健全性なのである。

これらは競争と生き残りという現実においてそれらは正しい選択なのである。

これら企業基盤は飛躍を得るためには高い理想と理解における現実の創造を求めるものである。

これら視点を向上させ現実を求めることはそれら大きな意欲、すなわち真剣さがそれら現実を与えることができるのである。

これらは基本的な企業基盤への考察を再度求め、新たな企業の枠組みを求めることは必ず正しいのである。

経営者において真剣さが未来を与えることは必ず真実なのである。